

WEBROOT®

## グローバルなBPOビジネスを展開する プレステージ・インターナショナルが ウェブルートのクラウド型セキュリティソフトを導入 クラウドでグローバルでのエンドポイント・セキュリティの一元管理を実現



### 株式会社プレステージ・インターナショナル 企業概略：

- 業種：1.BPO(ビジネス・プロセス・アウトソーシング)事業
- ・ロードアシスト事業
  - ・プロパティアシスト事業
  - ・インシュアランスBPO事業
  - ・フランチャイズ事業
  - ・ITリユース事業
  - ・カスタマーサポート事業
  - ・派遣・その他事業

設立日：1986年10月

代表者：代表取締役兼社長執行役員  
玉上 進一

所在地：東京都千代田区麹町一丁目4番地  
半蔵門ファーストビル2階

### 導入以前の状況

- ・セキュリティ意識が高いクライアントと同等レベルのセキュリティを確保する必要があった
- ・以前より使用してきたセキュリティソフトウェアは、挙動が不安定で、管理コンソールが使いにくかった

### 導入効果

- ・挙動安定と管理コンソール操作性向上により、管理上の負荷軽減
- ・エンドユーザーは、フルスキャン時のPC待ち時間が大幅に減少
- ・協力会社とのコミュニケーションのため配布しているAndroid端末でも、管理コンソールの操作性向上
- ・既存インフラに依存しないグローバル環境統一

### オーバービュー

1986年に創業し、海外のグローバルネットワークと国内のグループ会社ネットワークの双方を拡大することにより、BPO事業を成長させ続けてきた株式会社プレステージ・インターナショナル。ハイレベルなセキュリティをグローバルで一律に実現を求めべく、同社は昨年、クライアント環境のセキュリティソフトウェアとして、ウェブルートの「SecureAnywhere Businessエンドポイントプロテクション」を導入しました。3000台規模での適用を今年前半にはすべて終える予定です。

### 課題

同社の代表取締役を務める玉上進一氏は、次のように語ります。「東証一部上場企業としてはもちろん、BPOという事業内容からしてもセキュリティは非常に重要なテーマ。取引先には金融機関が多く、しかもその多くがグローバルにビジネスを展開しています。そのため、個人情報の管理などセキュリティ意識がとて高いのです。そんな顧客からBPOとして仕事を引き受けるわけですから、最低限でも委託元と同等レベルのセキュリティは確保していなければなりません」

クオリティの高いセキュリティの確保を求め一方で、情報システム責任者を務める情報管理部部長の佐々木亘氏は、次のように話します。「以前は他社製のセキュリティソフトウェアを利用していたのですが、挙動が不安定だったり管理コンソールが使いにくかったりなど、問題を抱えておりました。」



(上から)  
プレステージ・インターナショナル  
代表取締役 玉上進一氏  
プレステージ・インターナショナル  
情報管理部部長 佐々木亘氏

そこで同社では、各セキュリティベンダーに門戸を開いてコンペティションを実施。そこに参加していた一社がウェブルートでした。「正直なところ、ウェブルートは日本での知名度がそれほど高くなかったため、最初はターゲットから外していました。しかし、いろいろと調べていくに従い、ウェブルートの製品が当社のニーズをことごとく満たしていることがわかりました。他社の製品だと、われわれの条件のいくつかはクリアしていても、何らかのネットワーク構築が必要だったり、日本でのサポートが不十分だったり、必ずどこかが欠けてしまうという状況でした」

## ソリューション

リプレースの検討を開始してからウェブルート製品の導入を選択するまでの期間は、わずか3~4カ月しかかかりませんでした。その後は、ウェブルートの営業スタッフとエンジニアが訪れて、どのような形で導入するかなどのアドバイスを受けました。拠点や端末の数がいずれも多いことから、管理者が直接拠点に足を運んで管理することは非効率であると判断。「SecureAnywhere Business エンドポイントプロテクション」によるリモートでの一元管理による管理体制を確立することになりました。

リプレースは、部署ごとに一部導入してみて、問題がなければ入れ替えるといった形で進められました。エンドポイントに関しては、最終的にすべてが「SecureAnywhere Business エンドポイントプロテクション」に入れ替わることになりました。

## 導入理由

佐々木氏は、「マルチリンガル対応なことも、ウェブルート製品を選んだポイントでした。最初に米国の拠点に導入したのですが、海外のほうがウェブルートの知名度が高く、現地のエンジニアからは、『ウェブルートなら使ったことがあるよ。これなら大丈夫だ』と言われました」と話しました。

さらに、クラウドのセキュリティ製品を選択した理由を聞いたところ、以下のように語りました。「グローバル企業としては、自分たちが抱える情報に危機が迫った際、リスクを最小限に抑えることのできる環境が世界中で同じように整備されていることが望ましいのです。拠点ごとに対応策がバラバラでは手間もかかりますし、情報の伝達が遅れることでリスクが増大します。当社の場合、セキュリティが破られてしまうとお客様に甚大な迷惑をか

けてしまうこととなります。したがって、集中管理できるクラウド型のセキュリティ製品が最適な選択肢となるのです」

## 導入効果

「SecureAnywhere Business エンドポイントプロテクション」の導入効果について、佐々木氏は次のように話しました。

「今回、SecureAnywhere Business エンドポイントプロテクションに切り替えたことで、管理上の負荷が激減しました。エンドユーザーにとっても、フルスキャン時のPCの待ち時間が大幅に減少し、業務への支障を払拭できました」

また同社では、ロードアシスト事業として、損害保険会社や自動車メーカー向けにロードサービスを提供していますが、同事業では数千社に及ぶ協力会社とビジネスを共有しています。協力会社と密なコミュニケーションを図るため、約1000社にAndroid端末を配布しておりますが、これらにもウェブルートのモバイル向けセキュリティ製品「WEBROOT SecureAnywhere Business モバイル」が導入されています。これらのAndroid端末を管理している部門でも、管理コンソールが使いやすいなど、ウェブルートの製品は好評だといえます。

グローバルで一律のレベルのセキュリティサービスが提供できるというウェブルートのクラウドサービスの利用するプレステージの例は、クラウドのメリットを最大限に享受していると言えます。

## 今後の展開

同社は、2003年に秋田県に開設した秋田BPOキャンパスにおいて、人材育成をはじめ、カフェテリア・リフレッシュルーム・企業内託児所の設置、ISO27001(情報セキュリティマネジメント国際規格)の取得など、従業員が喜びと誇りをもって働くことのできる職場環境の整備に力を注いできました。今年4月には当社にとって最大規模の基幹センターとなる富山BPOタウンを富山県内にオープンし、さらなるグローバルビジネスの拡大につなげます。ウェブルートは、クラウド型セキュリティのリーダーとして今後もセキュリティ情報の精度向上に最大限の力を注ぎ込むことで、プレステージ・インターナショナルのようなグローバルな企業をサポートしていきます。

お問い合わせ **WEBROOT®**

ウェブルート株式会社

〒107-0062 東京都港区南青山 3-13-18 313 南青山 8F

URL <http://www.webroot.co.jp/>



WebrootJapan



@Webroot\_JP